



データボード 119

- ① 佐賀県東与賀町町内一円、有明海海岸線
- ② 海岸線延長約1,000m・幅員約60m、桜並木延長約3,400m・幅員約3～5m、みどりの道路8カ所
- ③ 遊歩道、案内板、観光望遠鏡、干潟展望図など
- ⑤ 植物友の会探究会、野鳥友の会バードウォッチングなど

東与賀町は、優良農地の確保と農産物の向上を目標に農地の基盤整備を進めてきた。その結果、往年のクリーク沿いの樹木は一掃され、樹木皆無の殺伐とした景観となってしまう。そこで町では緑化推進協議会を発足させ、町民総参加によるさまざまな緑化運動を展開させている。

有明海干潟に自生するシチメンソウは特に耐塩性が強く、四季を通じて緑・黄・紅紫と美しい色に変化する世界的にも珍しい植物である。町ではこのシチメンソウを保存していくために海岸周辺の整備を進め、干潟に遊歩道の敷設も行った。

また、この干潟は野鳥類の宝庫としても知られており、体験学習の場も提供している。